

新庄市ゼロカーボンシティ宣言

近年、地球温暖化が原因と考えられる猛暑や集中豪雨、大型の台風等の深刻な自然災害が多発しています。

本市においても、2024年7月に大雨災害が発生し、甚大な被害がもたらされました。

2015年に採択されたパリ協定では、「産業革命以前の平均気温上昇の幅を2℃未満とし、1.5℃に抑えるよう努力する」との目標が国際的に共有され、その実現には2050年までに二酸化炭素の実質排出量をゼロとすることが必要とされました。

新庄市では、将来にわたって市民が安心して暮らすことができる環境を次世代に引き継ぐため、市民や事業者の皆さまと連携して地球温暖化対策を積極的に推進し、2050年までに二酸化炭素排出量を実質ゼロにする「ゼロカーボンシティ」の実現に向けて取り組むことをここに宣言します。

2024年12月23日



新庄市長
山科朝則